

展勝地 桜並木と鯉のぼり



エコアクション21

環境経営レポート

対象期間 (令和 5 年 1 月～令和 5 年 12 月)



エコアクション21
認証番号 0013323

株式会社 エコ

令和 6 年 3 月 20 日

【目 次】

■ 組織の概要	1
■ 事業規模	
■ 収集運搬車両及び重機	2
■ 施設の概要	
■ 許可・登録内容	3
■ 古紙処理工程	4
■ 一般廃棄物処理工程	5
■ 環境経営方針	6
■ 環境経営推進体制・役割	7
■ 令和5年度環境経営目標・実績	8
■ 令和5年度環境経営計画の取組・評価	9
■ 地域貢献活動及び緊急事態対応訓練の取組	10
■ 環境経営目標（令和6年度～令和8年度）	11
■ 環境経営計画（令和6年度～令和8年度）	12
■ 環境関連法規一覧及び遵守状況	13
■ 代表者による全体の評価と見直し	14

【組織の概要】

事業所名	株式会社エコ
代表者名	代表取締役 佐藤 直也
所在地	岩手県北上市成田 26 地割 83 番地 10
環境管理責任者	工場長 阿部 厚
環境管理事務局	業務部長 杉尾、総務 菅原
連絡先	TEL : 0197-68-4103 FAX : 0197-68-4169 E-mail : marusa-2@alpha.ocn.ne.jp
事業内容	再生資源卸売業 一般廃棄物処理業 産業廃棄物処理業 紙製品（コピー用紙、トイレロール等）販売
創業年月	昭和 10 年 1 月
法人設立年月	平成 8 年 7 月（商号変更：令和 4 年 8 月）
敷地面積	6,364m ²
建物面積	2,052m ²
従業員数	17 名（常勤役員 1 名 社員 11 名 パート 5 名）
認証・登録範囲	組織全体及び全事業活動

【事業規模】

資本金	3,000 千円	
売上高	202,730 千円	令和 5 年
廃棄物総取扱量（含有価物）	6,582.295 t	令和 5 年
一般廃棄物取扱量	6,572.039 t	令和 5 年
(内 古紙取扱量)	6,191.333 t	令和 5 年
(内 収集運搬量)	3,358.469 t	令和 5 年
産業廃棄物取扱量	10.256 t	令和 5 年
(内 収集運搬量)	10.256 t	令和 5 年
古紙出荷量	6,221.630 t	令和 5 年

※ 事業年度 1 月～12 月

※ 産業廃棄物処分実績はなし

【収集運搬車両及び重機】

(R5.12.31 現在)

車種	積載量・荷重	メーカー	台数
塵芥車	2,000kg	いすゞ	1
	1,900kg	日野	1
	1,750kg	いすゞ	2
	1,700kg	いすゞ	3
	1,500kg	いすゞ	1
バン	2,350kg	いすゞ	1
	1,000kg	トヨタ	2
	350kg	ダイハツ	1
キャブオーバ	3,000kg	いすゞ	1
車両合計			13
フォークリフト	2,500kg	いすゞ	1
	3,000kg	トヨタ	1
クランプリフト	2,500kg	トヨタ	1
	4,000kg	トヨタ	1
ショベルローダー	2,500kg	いすゞ	1
ホイールローダー	960kg	コマツ	1
重機合計			6

【施設の内容】

圧縮・梱包施設 1基	取扱廃棄物：紙くず 処理能力：104 t / 日
破砕施設 1基	取扱廃棄物：紙くず 処理能力：4.8 t / 日
圧縮施設 2基 ※ 1基は有価物(缶類)専用	取扱廃棄物：金属くず 廃プラスチック類
一般廃棄物保管施設	保管面積：275.4m ² 保管容量：648.8m ³
産業廃棄物保管施設	保管面積：43m ² 保管容量：67m ³
内 積替保管施設	保管面積：12m ² 保管容量：12m ³
トラックスケール 1台	秤量：40 t

【許可・登録内容】

一般廃棄物（北上市）

許可の種類	収集運搬
許可番号	第 554 号
許可年月日	令和 4 年 7 月 1 日
有効年月日	令和 6 年 7 月 3 日

許可の種類	処 分
許可番号	第 555 号
許可年月日	令和 4 年 7 月 1 日
有効年月日	令和 6 年 7 月 3 日

産業廃棄物（岩手県）

許可の種類	収集運搬業
許可番号	第 00312047626 号
許可年月日	令和 4 年 4 月 24 日
有効年月日	令和 9 年 4 月 23 日
事業の範囲 (取扱う廃棄物)	燃え殻・汚泥・廃油・廃プラスチック類・紙くず・木くず・ゴムくず・金属くず・ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
積替・保管の範囲 (取扱う廃棄物)	廃プラスチック類・木くず・ゴムくず・金属くず・ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず

許可の種類	処 分 業
許可番号	第 00322047626 号
許可年月日	令和 4 年 4 月 23 日
有効年月日	令和 9 年 4 月 22 日
事業の範囲	中間処理（圧縮・梱包処理）
取扱う廃棄物	紙 く ず

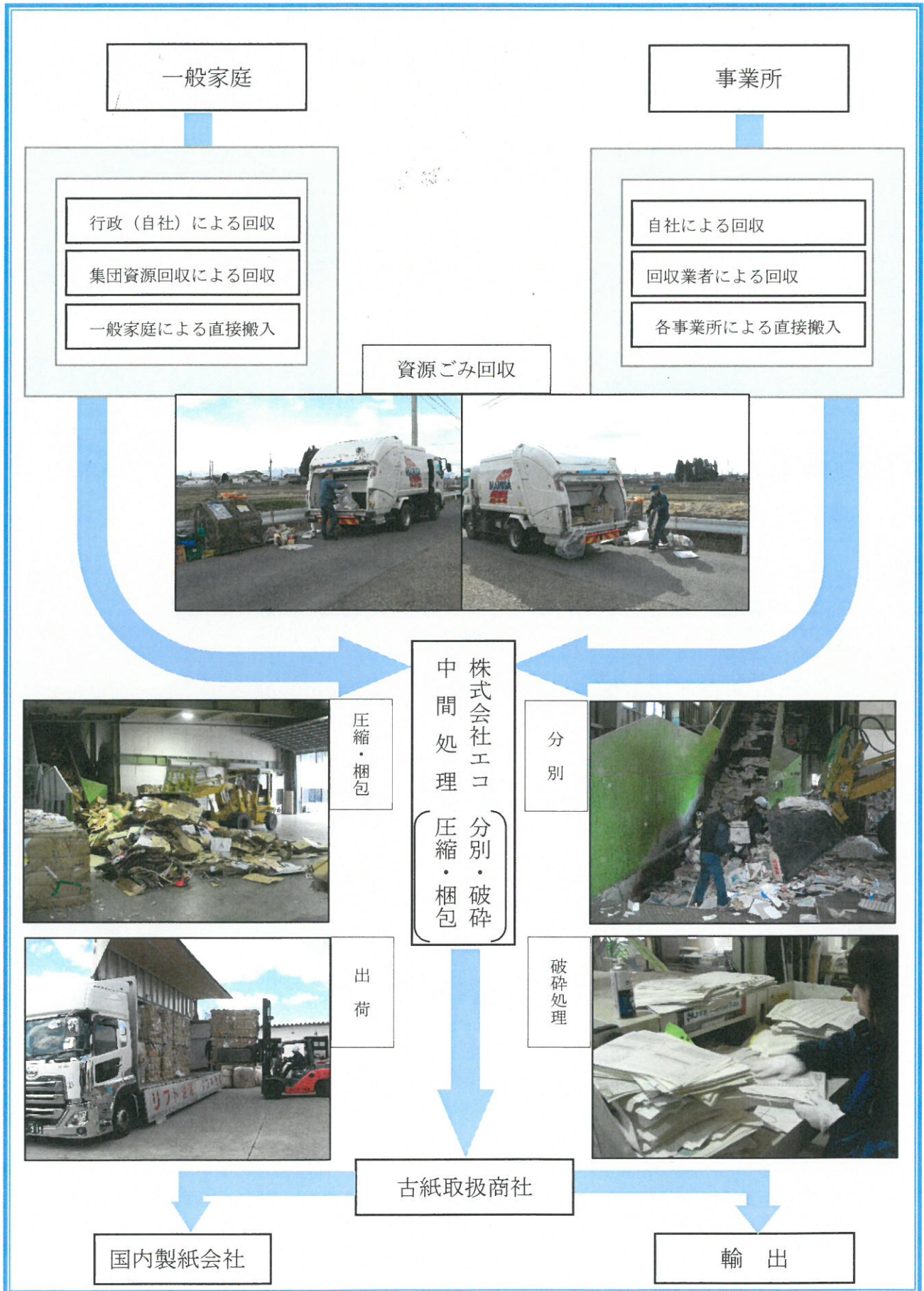
計量証明事業登録（岩手県）

事業の区分	質 量
登録番号	第 98 号
許可年月日	平成 12 年 5 月 15 日

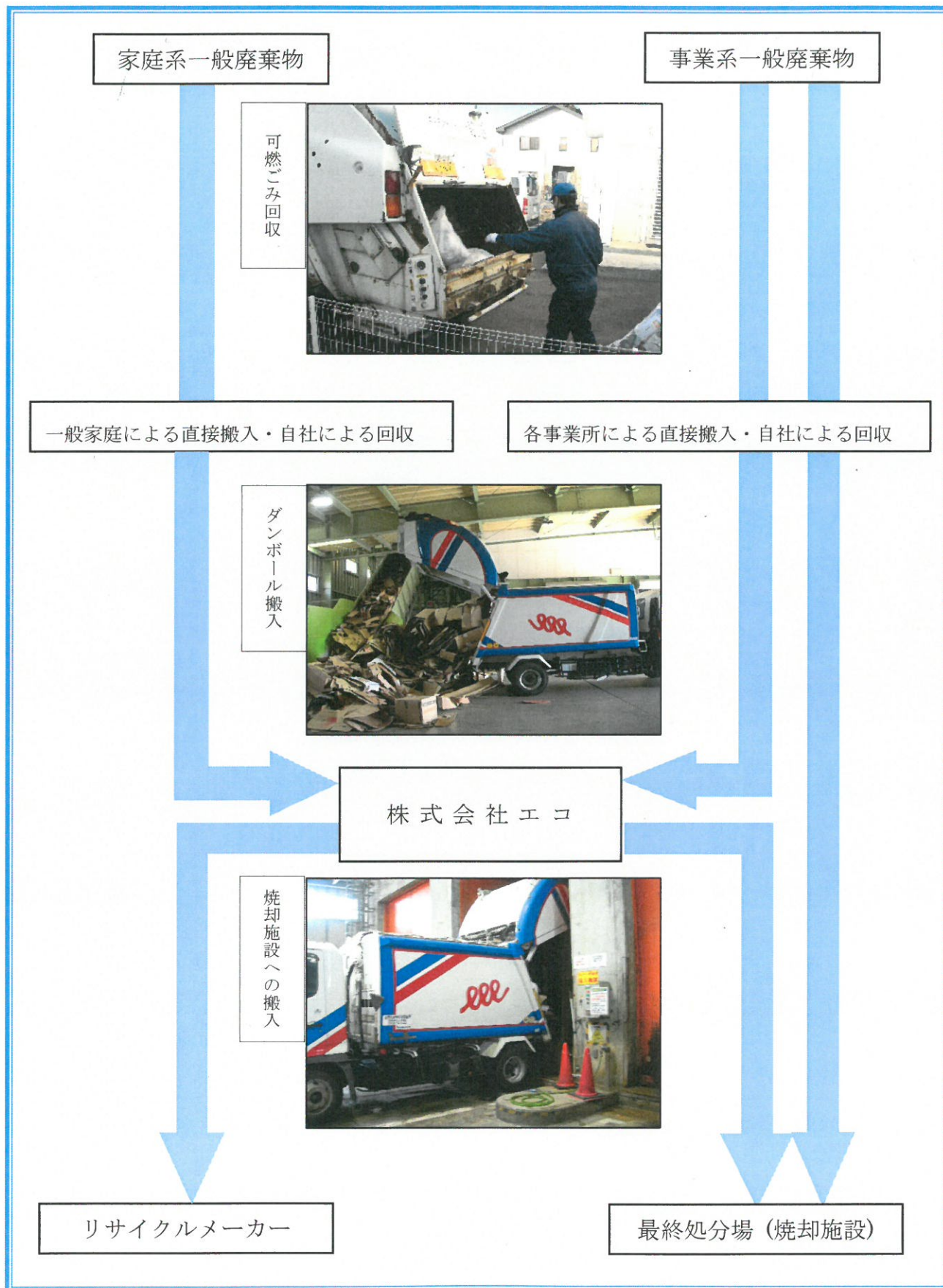
古物商（岩手県公安委員会）

許可番号	第 211050000657 号
許可年月日	平成 9 年 5 月 26 日

【古紙処理工程】



【一般廃棄物処理工程】



【環境経営方針】

■ 基本理念

古紙リサイクルと一般廃棄物処理を主力事業とする弊社は、北上市の古紙収集運搬業務受託事業所及び集団資源回収協力事業所として地域社会に信頼され、安心・安全なりサイクル事業に取り組み、資源循環型社会の形成に尽力してまいります。

■ 行動指針

弊社は基本理念を基に、以下のとおり環境方針を定め、事業活動と地域環境の調和を図り、自然環境に配慮した事業活動、事業活動における環境への負荷の削減を継続的に推進いたします。

1. 弊社の事業活動に関連する環境関連の法令・条例等を遵守するとともに、地域、関連業界及びお取引先等の環境に関連した要請に真摯に対応し、環境活動の継続を図ります。
2. 事業活動における二酸化炭素排出量を削減するため、電力、燃料及び水道の使用量の適正化及び削減に取り組みます。
3. 適時適切な業務改善により、無駄のない効率的な業務運営を心がけ、環境への負担軽減に努力し、働きやすい職場環境づくりを実施いたします。
4. 混在された各種類の古紙を、選別技術を生かし古紙の品質を高め、廃棄物の削減及びリサイクルを推進いたします。
5. この環境経営方針は全社員に周知し、地域環境の改善意識向上に努めるとともに、地域の方やお取引先等社外の方々の要望に応じて開示・提供いたします。

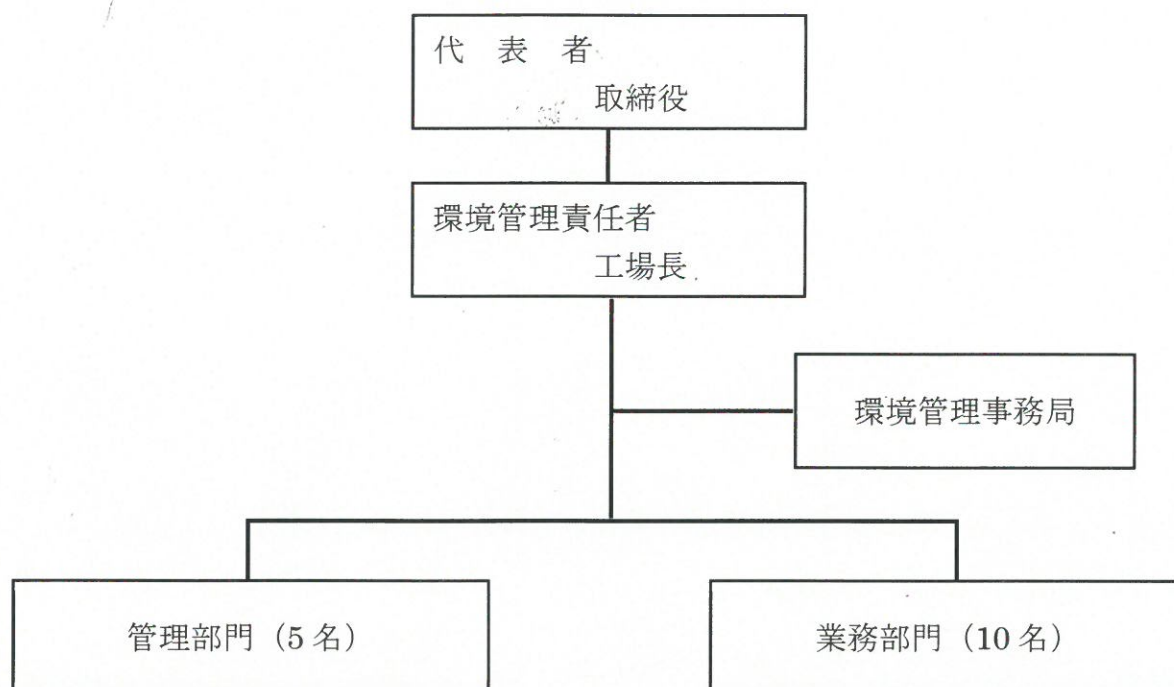
令和 2 年 10 月 1 日制定

令和 3 年 5 月 1 日改定(第 2 版)

株式会社エコ

取締役 高橋 美春

【環境経営計画推進体制・役割】



役職等	役割・権限等
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境経営に関する統括責任 ■ 経営上の課題とチャンスの整理及び明確化 ■ 環境経営方針の策定及び見直しの実施 ■ 環境管理責任者の任命 ■ 環境経営実施の経営資源（要員・設備・資金）の準備 ■ 環境経営システム全体の評価及び見直し
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境経営システムの構築 ■ 環境経営システムの実施及び管理 ■ 環境経営目標及び環境経営計画の策定及び見直し
環境管理事務局	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境管理責任者の補佐 ■ 環境経営計画の取組状況を取りまとめ ■ 環境経営レポートの作成及び文書管理 ■ 環境関連外部コミュニケーション対応窓口
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境活動への取組 ■ 環境活動への改善提案

【令和5年度の環境経営目標及び実績】

運用期間：令和5年1月～12月

項目		目標値	実績値	評価
二酸化炭素	総排出量(kg-CO ₂)	185,909.92	173,213.32	○
	対目標値：%		93.17	
電力	使用量(kWh)	105,541	98,242.00	○
	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	55,198	51,380.57	
	対目標値：%		93.08	
	原単位(kWh/入荷量：t)	12.992	14.927	
	対目標値：%		114.894	
車両使用燃料 (軽油)	使用量(L)	42,767	40,794.27	○
	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	110,340	105,249.22	
	対目標値：%		95.39	
	原単位(L/収運量：t)	12.03	12.117	
	対目標値：%		100.72	
重機使用燃料 (軽油)	使用量(L)	5,396	4,430.00	○
	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	13,992	11,437.14	
	対目標値：%		82.10	
	原単位(L/入荷量：t)	0.660	0.673	
	対目標値：%		101.97	
車両使用燃料 (ガソリン)	使用量(L)	883	1,541.73	×
	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	2,048	3,576.81	
	対目標値：%		174.60	
灯油	使用量(L)	1,523	570.00	○
	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	3,792	1,419.30	
	対目標値：%		37.43	
LPG	使用量(kg)	41.92	50.094	×
	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	125.76	150.28	
	対目標値：%		119.50	
水道	使用量(m ³)	607	738.00	×
	対目標値：%		121.58	
グリーン購入推進			休止	×
働きやすい職場環境の創生			実施	○
廃棄物削減			維持	○
地域環境への配慮			実施	○

※ [評価欄] ○：対目標値100%以下 △：対目標値110%未満 ×：対目標値110%以上

※ 電力の二酸化炭素排出係数：0.523kg-CO₂/kWh（東北電力平成30年度実績）

【令和5年度環境経営計画の取組・評価】

項目	取組内容	評価
二酸化炭素排出量削減	<ol style="list-style-type: none"> 1. CO₂排出量の見える化（数値化） 2. 朝礼・月例ミーティングにおける節電・節水等エネルギー使用量削減意識の啓発 	実施
電力使用量削減	<ol style="list-style-type: none"> 1. 処理設備の不使用时電源 off 2. 社内照明の不在時電源 off 3. 冷暖房機器の適正温度設定（冷房 28℃ 暖房 20℃） 4. 電力使用量の見える化（数値化） 	概ね実施できているが、3の冷暖房の温度設定は厳しいものがありました。
燃料使用量削減	<ol style="list-style-type: none"> 1. 急発進・急停止の禁止 2. 使用前車両・重機のチェック 3. 燃料使用量の見える化（数値化） 4. 暖房機器適正温度設定（20℃） 5. 低燃費車両へ入替・導入 	概ね実施できている。
水道使用量削減	<ol style="list-style-type: none"> 1. 節水シールによる周知 2. 洗車時の節水の徹底 3. 水道使用量に見える化（数値化） 	概ね実施できている
グリーン購入推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境配慮型製品等の購入実施 	新たな車両等購入なし
働きやすい職場環境の創生	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業所内の整理・整頓・清掃の実施 	始業前または終業時に実施
廃棄物削減	<ol style="list-style-type: none"> 1. 混合廃棄物の分別の徹底 	排出産業廃棄物の委託処理リサイクル率 100%を維持
地域環境への配慮	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会社隣接道路ゴミ拾い等の清掃活動 2. 職場見学受入 	隣接道路の草刈り実施（4回） 職場見学受入実績なし

地域貢献活動及び緊急事態対応訓練について

地域貢献活動：令和5年度は春に2回、秋に2回の合計4回の活動でした。

活動日：令和5年5月4日（参加者：2名）

活動内容：会社隣接道路の草刈り

活動日：令和5年6月6日（参加者：2名）

活動内容：会社隣接道路の草刈り

活動日：令和5年10月17日（参加者：2名）

活動内容：会社隣接道路の草刈り

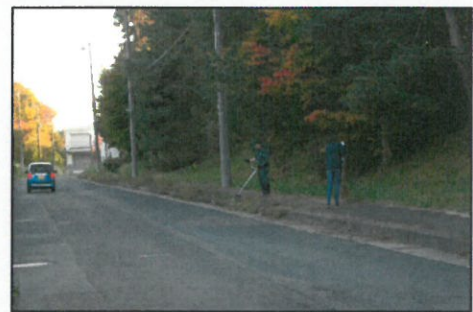
活動日：令和5年10月31日（参加者：6名）

活動内容：会社隣接道路の草刈り及びゴミ拾い

R6.6.6（草刈り）



R6.10.31（草刈り&ゴミ拾い）



緊急事態対応訓練：令和5年11月30日 15:00~16:00 参加者：10名

今年度は、(株)セコム様より講師を派遣していただき、総合防災訓練（避難誘導及び通報訓練）の立ち会いと火災報知器の取扱い及び消火器の操作方法について講義していただきました。

その後訓練用消火器にて消火訓練を実施いたしました。

火災報知器の取扱いについて



消火器の操作方法について



【環境経営目標（令和6年～令和8年）】

見直しのポイント

- ① 目標数値は業務の効率性向上を重視し、エネルギー使用量について原単位のみならずに絞り込む。
- ② エネルギー使用量が微小な項目（ガソリン・灯油・LPG）は数値目標を定めず定期的な使用量管理を実施。
- ③ ここ数年の業務取扱量の推移を考慮し、基本的に原単位の基準値維持を目指す。
- ④ 当面、車両や設備の購入・入替等の計画未定のため、定性的目標の一部を変更。

	項目	基準値 R4.11～R5.10	目標値 令和6年	目標値 令和7年	目標値 令和8年
二酸化炭素	総排出量(kg-CO ₂)	172,090.84	172,090.84	172,090.84	172,090.84
	対基準値：%		基準値維持	基準値維持	基準値維持
電力	原単位(kwh/入荷量：t)	14.948	14.948	14.948	14.948
	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	55,458.84	55,458.84	55,458.84	55,458.84
	対基準値：%		基準値維持	基準値維持	基準値維持
車両使用燃料 (軽油)	原単位(L/収運量：t)	12.057	12.057	12.057	12.057
	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	104,476.33	104,476.33	104,476.33	104,476.33
	対基準値：%		基準値維持	基準値維持	基準値維持
重機使用燃料 (軽油)	原単位(L/入荷量：t)	0.709	0.709	0.709	0.709
	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	12,155.67	12,155.67	12,155.67	12,155.67
	対基準値：%		基準値維持	基準値維持	基準値維持
水道	使用量(m ³)	660	660	660	660
	対基準値：%		基準値維持	基準値維持	基準値維持
古紙商品化の品質維持			環境経営計画に基づき実施		
働きやすい職場環境の創生			環境経営計画に基づき実施		
廃棄物削減			環境経営計画に基づき実施		
地域環境への配慮			環境経営計画に基づき実施		

※ 電力の二酸化炭素排出係数：0.471kg-CO₂/kwh

(東北電力令和4年度実績 調整後排出係数)

※ 二酸化炭素総排出量は電力及び軽油の使用量の合計にて算出しております。

※ 化学物質の使用はなし。

【環境経営計画（令和6年～令和8年）】

環境活動項目	活動計画	推進者
二酸化炭素 排出削減	<ul style="list-style-type: none"> ● 全活動における CO₂ 削減意識の啓発 	事務局
電力使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ● 圧縮梱包機・エアコンプレッサーの不使用时電源 OFF の徹底 	副工場長
	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務所内照明・PC 等不使用时電源 OFF の徹底 ● 事務所内室温管理の徹底(夏期:28℃ 冬期:20℃) ● 電力使用量の見える化 	事務局
燃料使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ● エコドライブの徹底 ● 計画的及び効率的な回収ルート of 推進及び重機の使用 ● 車両、重機の日常点検の実施及び記録 	副工場長
	<ul style="list-style-type: none"> ● 車両ごとの燃料使用量と走行距離の見える化 ● 重機の燃料使用量の見える化 	事務局
水道使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ● 社内ミーティングにおける節水意識の高揚 ● 節水シールの貼り付け ● 水道使用量の見える化 	事務局
古紙商品化の 品質維持	<ul style="list-style-type: none"> ● 取引先・一般のお客様への古紙分別周知 ● 圧縮梱包時における禁忌品除去徹底 	事務局 副工場長
働きやすい職場 環境の創生	<ul style="list-style-type: none"> ● 3S（整理・整頓・清掃）の推進 ● 定位置管理の徹底 ● 長期保管廃棄物の削減 	事務局 副工場長
廃棄物削減	<ul style="list-style-type: none"> ● 分別推進による一般廃棄物排出量削減 ● 分別推進による廃棄物の再資源化推進 	事務局 副工場長
地域環境への 配慮	<ul style="list-style-type: none"> ● 会社敷地隣接道路等のごみ拾い等の清掃活動 ● 会社敷地隣接道路等の草刈り ● 環境教育による小中高生、地域団体の事業場見学受入 	事務局 副工場長

【環境関連法規一覧及び遵守状況】

弊社に関連する環境関連法規は以下のとおりになります。

法令等の名称	該当する要求事項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物処理業許可（収集運搬）	遵守
	一般廃棄物処理業許可（処分）	遵守
	一般廃棄物収集運搬記録保存	遵守
	一般廃棄物処理施設設置許可	遵守
	産業廃棄物収集運搬基準	遵守
	産業廃棄物保管基準・表示	遵守
	産業廃棄物処理委託基準	遵守
	産業廃棄物処理委託先の処理状況確認	遵守
	産業廃棄物管理票の交付	遵守
	産業廃棄物管理票交付状況報告	遵守
	産業廃棄物管理票保存	遵守
	産業廃棄物収集運搬業許可	遵守
	産業廃棄物処分業許可	遵守
	一般廃棄物収集運搬実績報告	遵守
産業廃棄物収集運搬実績報告	遵守	
産業廃棄物処分実績報告	遵守	
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	第1種特定製品の管理者の判断基準	遵守
PCB 廃棄物処理特別措置法	PCB 廃棄物保管状況届出	遵守
岩手県循環型地域社会の形成に関する条例	産業廃棄物処理委託先の適正能力確認	遵守
北上地区消防組合火災予防条例	少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届・表示	遵守

※ 環境関連法規への違反はなく、過去5年間行政等関係当局より指導・勧告・訴訟等は受けておりません。また、地域の皆様からの苦情・訴訟等もありません。

【代表者による全体の評価と見直し】

□□□数値目標の達成状況□□□

二酸化炭素の排出削減については余裕をもって目標数値をクリアしております。

電力使用量、軽油使用料ともに削減傾向にあり、目標を大幅に下回る数値で順調に推移し、ガソリン使用料は収集運搬用としての用途の増加に比例して、使用料の大幅な増加がみられました。しかしながら、ガソリン使用料の二酸化炭素排出量の占める割合は全体の2%程度であり、相対的には影響が感じられない程度と考えます。

また、業務取扱量（入荷量）の予想以上の減少により、電力使用量の原単位の悪化傾向に歯止めがかからない状況が続き、目標数値をクリアできなかったのは非常に残念ではありません。

□□□目標・計画の見直し□□□

二酸化炭素排出量はエコアクション認証取得後、順調に削減傾向がみられますので、新たな三ヶ年計画のとおり、直近1年の数値を基準とし、その数値の維持を大前提に掲げております。ここ数年の業務取扱量は減少傾向にありますが、これからは現状維持を目指しつつ、業務量に対する原単位の基準値維持を目指すことといたしました。

□□□今後のエコアクション活動について□□□

今後、このエコアクションのレポートは、発行のみにとらわれず、取引先や地域の皆様への情報発信ツールとして有効に活用していただきたいと思います。

また、エコアクション活動は従業員一人一人の取組の継続が重要と考えていますので、これまでと同様に取り組むだけでなく、新たな改良・改善のアイデアを積み重ねて有益なる成果を上げることを期待しております。

令和6年3月1日

株式会社エコ

取締役 高橋 美春